

催し

「かごしま出会いサポートセンター」出張登録・閲覧会

結婚を希望する独身の方を対象に、登録会員制のマッチングシステムで引き合わせを行う「かごしま出会いサポートセンター」の出張登録・閲覧会が開催されます。

■日時 令和3年6月6日(日)

午前9時50分～午後4時

■場所 市民交流センターひまわり館 音楽スタジオ

■対象者 結婚や出会いを希望する20歳以上の独身の方で、スマートフォンもしくはパソコンのメールアドレスをお持ちで操作可能な方

■定員 10人(完全予約制です)

■登録料 1万円(2年間有効)

■申込方法 会員登録・閲覧予約の方はWEBにてご予約ください。

※当日持参するものや、不明な点などについては、かごしま出会いサポートセンターへお問い合わせください。

■申・問 「かごしま出会いサポートセンター」

☎ 099-208-1150

ホームページ <http://www.msc-kagoshima.jp/>

募集

鹿児島県男女共同参画基礎講座 受講生募集

県では男女共同参画の基礎知識や、身近なところで男女共同参画の理解を広めるスキルを学ぶための基礎講座を開催します。

■日時 6月5日(土)、12日(土)、19日(土)、26日(土)

いずれも午後1時15分～4時45分

■会場 南九州市役所でのオンライン受講

■受講資格 性別を問わず原則として毎回受講できる方

■受講料 無料(定員がありますので早めにお申し込みください)

■申・問 知 まちづくり推進課 共生・協働推進係

「南九州市ふうりんの小径」出店者・風鈴募集!

南九州市観光協会は、7月17日(土)～8月29日(日)「第2回南九州市ふうりんの小径」を開催します。今年から川辺宮の飯倉神社でも開催します。

風鈴の音色を聴きながらゆったりとした時間を過ごしませんか。

また、開催期間のうち4日間はマルシェを行いますので、出店希望者は期限までに電話にて申し込みください。

【ふうりんマルシェ】

■日時 7月18日(日)、8月1日(日)、15日(日)、29日(日)の4日間 午前10時～午後4時

【イベント】

■日時 7月17日(土) オープニング式典 午前10時～11時

7月24日(土)～25日(日)、8月29日(日) 午前10時～午後4時

■開催場所 知覧武家屋敷庭園内藤棚公園

■出店料 南九州市観光協会 1000円/日

会員以外(南九州市内) 2000円/日

■申込期限 6月17日(木)まで。

ただし、藤棚公園15店舗の応募があった時点で終了します。

■お願い 自宅に使用していない風鈴がありましたら、当協会へお譲りください。

■申・問 南九州観光協会

☎ 0993-58-7577



「全国戦没者追悼式」参列遺族の募集



■期日 8月15日(日)

※前日からの団体行動になります。

■場所 日本武道館(東京都千代田区)

■対象者 戦没者の遺族。一般戦災死没者(空襲により亡くなった方など)の遺族。

※鹿児島県内に住所登録をしている遺族に限ります。

※過去に参列したことがない方を優先します。

※「次世代への継承」という観点から「18歳未満の遺族」についても募集します。

■申込期限 5月31日(月)まで

■募集人員 鹿児島県内から65人

■申・問 福社課社会福祉係 知・額 支所福祉係

「地域介護講座」

参加者募集

家庭や地域で介護をしている方や介護に関心のある方に、基本的な介護の知識と技術を学んでいただくことを目的に開催します。

無理せず、決して一人で抱え込まない、地域全体で見守る介護を目指して！

【募集案内】

■日時 9月27日(月) 午前10時～午後3時30分(受け付け：午前9時30分)

■場所 知覧老人福祉センター

■募集人数 30人(先着順)

■資料代 500円

■プログラム 寝返り・起き上がり・立ち上がり・移乗の介助方法、誤嚥をふせぐ食事の介助方法、福祉用具の選び方・使い方

■申込方法 長寿介護課介護保険係または知・顕支所福祉係の窓口にある受講申込書を記入の上、FAXまたは郵送で鹿児島県介護実習・普及センターへお申し込みください。

※事業内容などにつきましては、鹿児島県社会福祉協議会のホームページでも案内しています。

【申・問】鹿児島県介護実習・普及センター
☎099-221-6616

☎099-239-0384

相談

障害者相談員

「障害の悩みなどの相談に応じます」

市民の中から次の方を障害者相談員として委嘱しています。

お気軽にご相談ください。

【身体障害者相談員(敬称略)】

上村 敏子 知覧町牧之内

☎0993-36-0345

桑代 ひとみ 知覧町郡

☎0993-83-4401

前薮 義秋 川辺町平山

☎0993-56-2922

【知的障害者相談員(敬称略)】

新平 ひとみ 知覧町別府

☎0993-38-2121

福田 容子 知覧町郡

☎0993-83-2844

大谷 順子 川辺町両添

☎0993-56-0969

【担当】福祉課 障害福祉係



6月の悩み相談室

家庭や職場、子育てや介護、DVやセクハラ、ジェンダー、LGBTQのことなど悩みを抱えている方、どんなことでもお気軽にご相談ください。専門のカウンセラーが相談に応じ、秘密は固く守られます。

■相談日時=6月19日(土) 午後1時～5時(1人50分程度)

■場所=ちらん夢郷館

■完全予約制=毎月1回開催されます

予約受付時間 午前9時～午後5時(土日・祝日を除く)

☎0993-83-2511 (相談室予約専用内線2222)

【担当】知 まちづくり推進課 共生・協働推進係

特設人権相談所の開設

特設人権相談所は家庭内(結婚、夫婦、親子、離婚、相続)や隣近所のもめごとのほか、一般民事事件、人権や法律問題などについて、人権擁護委員が相談をお受けします。

予約は不要で、相談は無料。秘密は固く守られます。

■日時=令和3年6月1日(火) 午前10時～午後3時

■場所=川辺ひまわり館

【問】鹿児島県方法務局知覧支局

☎0993-83-2208

令和3年度 知覧ねぷた祭開催中止のお知らせ

令和3年7月17日(土)に開催を予定していましたが「令和3年度知覧ねぷた祭」は新型コロナウイルス感染拡大を防ぐため、開催を中止することとなりました。

楽しみにしていた皆さまにはご迷惑をおかけしますが、ご理解をお願いいたします。

【問】知覧ねぷた祭実行委員会事務局(知 商工観光課内)

※知覧ねぷた祭は開催中止になりましたが、ねぷたポロシャツは継続して販売しています。

※デザインは昨年と変更ありません。

【問】くらもと写真館 ☎0993-83-2326

お知らせ

児童手当の受給には 現況届の提出が必要です

6月は児童手当の「現況届」の提出がない
出月です。「現況届」の提出がない
場合、6月分以降の児童手当の支給
が停止されます。対象の方には通知
文を送付します。内容を確認の上、
6月中に手続きをお願いします。な
お、郵送もしくは、マイナンバーカー
ドを用いたオンラインでの提出も可
能ですので活用ください。

■提出期間

6月7日(月)～6月30日(水)

【担当】 額 福祉課 子育て支援係

額・知 支所 福祉係

特定健診を受けましょう

40歳から74歳までの国民健康保険
(国保)の皆さんが対象

2月にお配りした健診希望調査に
より、受診券が送られてきますので、
個別健診を受診される方は医療機関
に予約のうえ受診してください。集
団健診の方は受付時間を指定させ
てください。受診券に記載の受付
時間に各保健センターへお越しくだ
さい。

また、4月2日から5月31日まで
に国保の資格を取得した方も、申し
出により受診できます。

■費用

・40歳になられる方(昭和56年4

月1日～昭和57年3月31日生)
■無料
・41歳から74歳までの方 800
円

【個別健診】

■場所 市内の医療機関(事前に予
約のうえ受診してください)

■期間 6月～8月のうち1ヵ月

※詳しくは受診券をご確認ください

【集団健診】

■場所 各保健センター

■新型コロナウイルス感染症拡大
予防のため、受付時間を指定さ
せていただきます。待ち時間の
短縮につながることや、密にな
ることを避けるため指定された
時間にお越しください。

※同日、集団健診を受ける方は、
がん検診や腹部超音波検診など
も受診できます。(別途費用が
必要になる場合があります)

■期間

・川辺地域 7月17日(土)

7月21日(水)

・額娃地域 7月28日(水)

7月31日(土)

・知覧地域 8月7日(土)

8月11日(水)

【30歳代健診】

※国保加入の30歳代健診も特定健
診(集団健診)と同時に実施し
ます。対象者全員に受診券を送
付します。受付時間を指定させ
ていただきます。

【問】 健康増進課 保険係

知 保健センター内 健康推進係



園芸振興機械施設等導入 支援事業

農業機械などの購入に対し、次の
ような支援を行います。

■補助対象者 市内に住所を有する
認定農業者(法人を除く)、新規
就農者および販売を行う兼業農家
など

■補助対象経費 農業用機械、被覆
施設等の購入に係る経費(税抜き
額)

■対象外 茶、畜産用の機械。税抜
き価格10万円未満のもの。刈払機
などの農業以外でも使用できるも
の。補助金交付決定の前に発注し
ているもの。

■補助金額 補助対象経費の3分の
1以内(上限50万円)

■申請期限 6月25日(金)まで
※申請多数の場合は、選考いたしま
す。

【担当】 額 農政課 生産流通指導係

知・川 支所 農林係

電気柵設置経費助成

「農作物の鳥獣被害防止のため」

市では、イノシシなどによる農作
物への被害を防ぐため、電気柵資材
費に対して助成を行います。

■要件

・市内に住所を有し、農地を耕作し
ている方で、販売目的であること
・電気柵の設置は新たに設置するも
のであり、購入後の申請は不可
・市税などを滞納していないこと

■補助対象経費 電気柵資材費

■補助率 経費の3分の1以内
(補助限度額3万円以内)

※同一年度における申請は1回限り
です。

【問】 額 農政課 生産流通指導係

知・川 支所 農林係

おわびと訂正

広報南九州4月号25ページ「子育て
世帯&南九州市への移住者のマイ
ホーム取得を応援します!!」の「フ
ラット35」地域連携型の金利引き下
げ幅に誤りがありました。おわびし
て訂正いたします。

【誤】「フラット35」の借入金利から

年▲0.30%

【正】「フラット35」の借入金利から

年▲0.25%

南九州市成人式 令和4年度（令和5年1月）以降の開催について

民法改正により、令和4年4月1日から成年年齢が20歳から18歳に引き下げられます。

本市では、アンケート調査を行い総合的に判断した結果、令和4年度以降も引き続き20歳を迎える人を対象として、「二十歳のつどい（仮称）」を開催します。

なお、実施時期および実施場所なども従来どおりを予定しています。

【20歳と21歳の理由】

・令和4年度に成年となる生徒およびその保護者へのアンケートの結果、生徒の7割、保護者の8割以上が「20歳」での開催を希望。

・18歳を対象とした場合、大学受験や進学、就職活動の時期と重なり、対象者に負担がかかるため。

・成年年齢は引き下げられるものの、飲酒や喫煙などの年齢制限はこれまでどおり20歳であり、重要な節目であるため。

【担当】 社会教育課 社会教育係

「出会い応援事業」補助金を交付します！

市では、独身の方の交流を促進するために「出会い応援事業」を実施します。

この事業は、民間の非営利団体お

よび複数の企業などから、柔軟な発想による幅広い企画提案を募集し、審査を経て採択された事業者に対し補助金を交付するものです。

補助金の交付を希望する団体などは、担当係へご相談ください。

■補助金限度額

- ・民間の非営利団体など：10万円
- ・複数の企業など：5万円

■募集企画数 2企画程度

【担当】 知 企画課 企画係

ウミガメの保護に協力を

ウミガメの産卵は、例年5月から8月にかけて確認されています。



ウミガメ保護監視実績

年度	上陸頭数	産卵頭数	卵の保護個数
H 30	28 頭	7 頭	593 個
R 1	14 頭	6 頭	622 個
R 2	6 頭	3 頭	381 個

上陸から産卵を始めるまでには非常に警戒心が強く、光を照らしたり、脅かしたりすると産卵をせずに途中で海に戻ることがあります。この期間中は、次の点に注意してください。

- ① 暗くなった海岸で騒いだり、歩き回ったりしない。またライトの点灯やライターなどをむやみにつけない
- ② 海岸にゴミ（空き缶、ビニールなど）を捨てない。
- ③ 上陸中や穴掘り中のカメラに絶対に近づかない。触らない。

【担当】 市民生活課 環境保全係

交通遺児育英会奨学金制度の案内

公共財団法人交通遺児育英会では、保護者などが道路における交通事故で死亡したり、重い後遺障害で働けないため、経済的理由で修学が困難な高等学校以上の生徒・学生に奨学金を貸与して、教育の機会均等を図り、社会有用の人材を育成することを目的としています。

【奨学金制度の概要】

- ① 保護者が交通事故で死亡・重度後遺障害となった家庭のお子様を対象
- ② 高校生以上の生徒・学生に貸与
- ③ 奨学金は無利息
- ④ 奨学金 月額2万円～10万円（大学などは一部給付あり）
- ⑤ 入学一時金 20万円～80万円（1年次1回限り・全額貸与）
- ⑥ 返還は最長20年
- ⑦ 入学前の予約申請制度あり（ぜひご利用ください）

- ⑧ 「海外語学研修」「奨学生の集い」など高校生向け制度あり（本会が費用負担）
- ⑨ 「学生寮」「家賃補助」など大学生・専修生向け制度あり

【問い合わせ先】

☎ 03-3556-0773

0120-521286（フリーダイヤル）

・交通遺児育英会ホームページ

<https://www.kotsuji.com>

ホームページにはプリントしてご利用いただける「募集のご案内」や「願書」があります。

【担当】 知 防災安全課 交通防災係

HIV検査普及週間

～平日夜間検査実施～

加世田保健所では、この普及週間（6月1日～7日）に合わせて、平日夜間検査を実施します。

■日時 6月2日（水）午後5時15分～午後7時

■場所 加世田保健所（南さつま市加世田村原2丁目1-1）

■内容 HIV迅速検査および相談検査は無料・匿名で受けられます。※事前に予約をお願いします。

【問】 加世田保健所

☎ 0993-53-2315

（平日午前8時30分～午後5時15分）

固定資産税の減免措置（事業用取得した資産）

南九州市では、事業用取得した資産について固定資産税が優遇される制度があります。取得後の申請はできませんのでご注意ください。詳しくは商工観光課商工水産係へお問い合わせください。



[問] 知 商工観光課 商工水産係

税務署からのお知らせ

■申告所得税及び復興特別所得税・消費税及び地方消費税の振替日について

令和2年分の確定申告の振替納付日は、次のとおりです。「振替納税」をご利用の方は、振替日の前日までに口座の残高をご確認ください。

申告所得税及び復興特別所得税	令和3年5月31日(月)
消費税及び地方消費税（個人事業者）	令和3年5月24日(月)

■国税が一時に納付できない方のために納税の緩和制度があります ～税務署での納税に関するご相談は、事前に予約をお願いします～

新型コロナウイルス感染症の影響により収入が大幅に減少した場合や災害により財産に相当の損失を受けた場合など、所定の要件に該当するときは、税務署に申請することにより、「納税の猶予」などの納税の緩和制度が適用される場合があります。国税の納税に関し、税務署での相談を希望の場合は、事前に税務署にお電話いただき、予約をお願いします。

なお、「納税の猶予」などの納税の緩和制度に関する詳しい内容や、申請に必要な書類などについては、国税庁ホームページをご覧ください。

国税庁ホームページ「新型コロナウイルス感染症の影響により納税が困難な方へ」

https://www.nta.go.jp/taxes/nozei/nofu_konnan.htm



■国税に関する一般的な相談は熊本国税局の「電話相談センター」へ！

国税に関する一般的な質問や相談は「電話相談センター」を利用ください。熊本国税局電話相談センターの職員がお受けします。「電話相談センター」利用の際の手順は、次のとおりです。

- 1 最寄りの税務署に電話します。
- 2 最初の自動音声案内に従い、「1」を選択します。
※申告相談の事前予約など、税務署の担当に御用の方は「2」を選択してください。
- 3 次の自動音声案内に従い、相談したい内容の番号を次の中から選択します。
 - ①個人の方の年金や事業などの所得税、②給与などの源泉徴収（年末調整）または支払調書、③相続税や贈与税または譲渡所得、④法人税、⑤消費税や印紙税、⑥その他

[問] 知覧税務署（電話 0993-83-2411）※自動音声案内

令和2年度 鹿児島学習定着度調査結果の概要



『確かな学力』を身に付けさせるために

令和3年1月13日・14日に鹿児島県教育委員会が実施した学力検査の結果が公表されました。令和元年度の結果と比較すると、本市の子どもの学力は着実に伸びてきていることが分かります。

※本検査により測定できるのは学力の一部であり、子どもたちの学力を多面的に把握するために、全国学力・学習状況調査（例年4月に実施）なども実施しています。

1 令和2年度鹿児島学習定着度調査の結果

※ は県平均以上

		国語	社会	算数 数学	理科	英語
小5	南九州市	74.4	78.8	69.9	75.3	
	鹿児島県	75.1	75.5	69.4	74.9	
中1	南九州市	77.2	50.4	72.0	72.5	63.1
	鹿児島県	78.7	64.4	74.8	70.3	68.0
中2	南九州市	80.7	68.7	67.1	72.8	58.4
	鹿児島県	76.7	67.6	67.0	70.8	57.8

参考 令和元年度鹿児島学習定着度調査の結果

※ は県平均以上

		国語	社会	算数 数学	理科	英語
小5	南九州市	59.6	71.6	71.2	56.1	
	鹿児島県	73.6	72.2	76.7	81.2	
中1	南九州市	59.6	71.6	71.1	56.1	66.1
	鹿児島県	79.6	64.9	71.3	64.8	67.9
中2	南九州市	59.6	71.6	71.1	56.1	62.3
	鹿児島県	74.5	61.2	60.7	58.0	61.0

2 概要（◎は良かった点 △は努力を要する点）

小学校

- ◎ 算数以外の教科においては、目標としている通過率7割を超え、基礎・基本の定着は良好だと言えます。
- △ 文章を読んで理解したことをもとに自分の考えをまとめる問題やデータや資料から読み取ったことを相手に分かりやすく説明する問題など、思考力や表現力を必要とする問題を解く力を付けさせる必要があります。

中学校

- ◎ 国語、理科については目標としている通過率7割を超え、基礎・基本の定着は良好だと言えます。
- △ 社会では、覚えなければならない基礎・基本となる用語や知識を身に付ける必要があります。国語、数学、理科では、資料を読み取り考察する問題や筋道立てて自分の考えを説明する問題など思考力や表現力を解く力を身に付けさせる必要があります。英語では、英文を読んで書かれている内容の要旨を捉えたり、自分の考えを英文で表現する力を身に付ける必要があります。

3 これからも学力向上が図られるために

各学校では、校内における研究授業や研究公開などを通して、子どもたちがよく分かる授業について研究を深めています。また、子どもたちの思考力や表現力を高めるために、文章問題や筋道を立てて考える問題、図や表を読みとる問題などの演習問題に継続的に取り組ませています。

また、子どもたちにも、高い学習意欲をもって、粘り強く学習しようとする態度が育ってきています。

さらに、家庭で子どもたちの規則正しい生活習慣を身に付けさせたり、子どもたちの頑張りを認めたり、励ましたりしていることも成果につながっていると捉えています。

今後も引き続き、学校・家庭・教育委員会がそれぞれ以下の取り組みを行うようにします。

学校では・・・

この調査結果を分析し、子どもたちができなかった問題については分かるようになるまで、授業で復習したり、丁寧に個別指導をしたりするようにします。また、継続して授業改善の取り組みや演習問題に計画的に取り組ませるようにします。

さらに、子どもたちの読む力を育てるために読書活動の充実に取り組みます。

家庭では・・・

学校と連携して、低学年から、ゲームやメディアに触れる時間やルールを決め、決まった時間に家庭での学習に取り組ませるようにします。

また、お子さんの家庭学習の様子を見届けたり、頑張りをほめたりして学習意欲を高めるようにします。さらに「早寝・早起き・朝ご飯」や親子読書などを心がけることで、健康的な生活リズムをつくるようにします。

教育委員会では・・・

各学校の研究授業を通じた研修で、子どもたちの学力向上につながる効果的な指導方法について指導・助言を行います。また、研修会において、各学校の実践を紹介し合う機会を設けたり、学校訪問を行ったりして、各学校の学力向上のための具体策が効果を上げられるように支援します。

[担当] 川 学校教育課 学校教育係